

Panasonic®

盤組込型

電子式 タイムスイッチ

保管用

# 取扱説明書

## TB26/29シリーズ

(TB261101K 24時間式1回路型 TB291K 高容量24時間式1回路型)  
(TB261201K 24時間式2回路型 TB292K 高容量 週間式1回路型)  
TB262101K 週間式1回路型  
TB262201K 週間式2回路型)

お買い上げありがとうございました。

工事店様へ

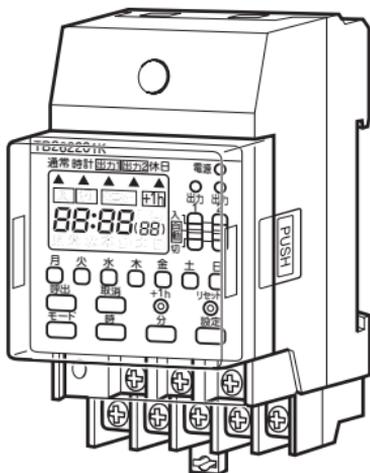
.....

- 施工前に必ずこの説明書の施工編をお読みのうえ、正しく施工してください。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。
- この説明書は必ずお客様にお渡しください。

お客様へ

.....

- ご使用前に必ずこの説明書の取扱編をお読みのうえ、正しくお使いください。
- この説明書は必ず保管してください。



■ 安全上のご注意	..... P1
■ 目次	..... P3
■ 取扱編	..... P5
■ 施工編	..... P21

# 安 全 上 の

## ■取扱いに関する事項（お客様へ）

### 警 告

- タイムスイッチの不具合が原因となり人命並びに社会的に重大な影響を与えることが予測される機器（医療機器や大規模設備等）には使用しないでください。
- タイムスイッチの不具合が原因となり財産に影響を与えることが予測される機器（ヒーターや冷凍庫等）に使用する場合は、特性・性能の数値に余裕をもたれ、かつ必ず二重回路などの安全対策を組み込んでください。
- タイムスイッチを加圧・加熱（100℃以上）・火中投入しないでください。リチウム電池を内蔵しており、発火・破裂の恐れがあります。

### 注 意

- 修理や分解・改造をしないでください。  
感電・火災・故障の原因になります。  
修理・点検等はお買い求めの販売店・工事店にご依頼ください。
- 通電中は端子に触れないでください。  
感電の危険があります。
- 端子部等に錆が認められましたら早めに商品をお取り替えてください。  
接触不良による発熱・発火の原因になります。
- 水や油をかけないでください。  
感電・火災・故障の原因になります。



# 注 意

けがや事故防止のため、  
次のことを必ずお守り  
ください。

## ■施工に関する事項（工事店様へ）

### 警 告

- タイムスイッチの不具合が原因となり人命並びに社会的に重大な影響を与えることが予測される機器（医療機器や大規模設備等）には使用しないでください。
- タイムスイッチの不具合が原因となり財産に影響を与えることが予測される機器（ヒーターや冷凍庫等）に使用する場合は、特性・性能の数値に余裕をもたれ、かつ必ず二重回路などの安全対策を組み込んでください。
- タイムスイッチを加圧・加熱（100℃以上）・火中投入しないでください。リチウム電池を内蔵しており、発火・破裂の恐れがあります。

### 注 意

- 分解や改造はしないでください。  
感電・火災・故障の原因になります。
- 適正な電線をご使用ください。  
不適正な電線の使用は火傷や火災の原因になります。
- 端子ねじは確実に締め付けてください。  
ゆるみが生じると火災の原因になります。
- 水や油のかかる場所には使用しないでください。  
感電・火災・故障の原因になります。
- 施工・点検時には必ず主電源を切ってください。  
切らずに行うと感電の危険があります。
- 定格以上の負荷を直接制御しないでください。  
火災・火傷・故障の原因になります。  
この場合、電磁接触器等をご使用ください。

安全上のご注意	1. 2
目次	3. 4

## 取扱編

1. 概要	5. 6
2. 各部のなまえ	7
3. ご使用前に（モードについて）	8
4. 時計の合わせかた	9
5. プログラムの設定	10
6. プログラムの確認、変更、取消し	11
7. 休日の設定	12
8. 休日の確認、変更、取消し	13
9. 入一自動一切スイッチの操作方法	
連続入/切動作	14
モーメンタリー動作（一時入/切）	14
10. その他の機能	
モニター機能（プログラムのシミュレーション）	15
サマータイム（+1h）	16
リセット	16
11. 使用例	17
12. 故障と思われる前に	18.19
13. 時計精度について	20
14. 寿命について	20

施工編
-----

1. 施工上のご注意	21
2. 出力構成	22
3. 取付け前に（表示部の回転のしかた）	23
4. 取付けのしかた	24
5. 結線のしかた	25
6. 寸法図	26
7. 結線例	27.28
8. 定格一覧	29.30
9. 補修部品	31

# 取 扱 編

## 1. 概 要

1. TB26シリーズには、週間式と24時間式があり、それぞれ1回路型、2回路型の合計4機種あります。

高容量タイプのTB29シリーズは1回路型のみで、週間式と24時間式の2機種あります。

	週間式	24時間式
2回路型 (TB26 のみ)		
1回路型		

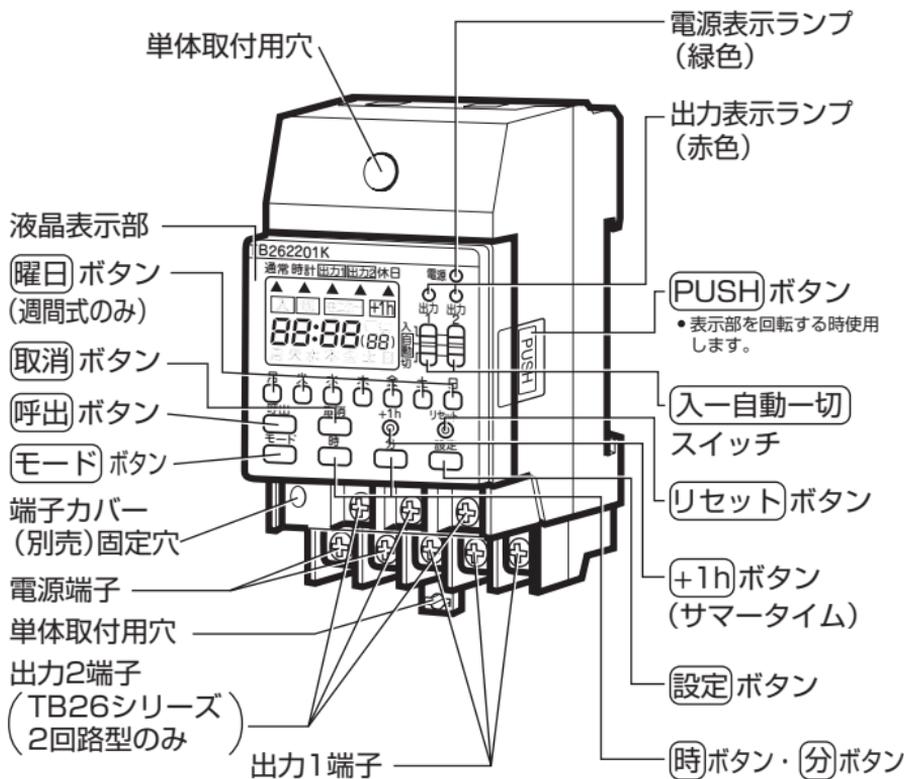
※上図の表示部は全点灯状態を示しています。

※上図はTB26シリーズですが、品番以外、TB29シリーズも同様です。

2. 表示部が270°回転できます。(23ページ参照)  
4方向の取付形態が選べ、いずれの場合でも表示が正面から読み取れます。
3. 1回路当たり最大30プログラム(入/切が15セット)設定  
できます。(10ページ参照)
4. 週間式は休日の設定が可能です。(12ページ参照)  
向こう1週間の休日があらかじめ設定できます。
5. モニター機能で動作時刻の確認ができます。(15ページ参照)  
現在時刻以降の入/切時刻を実際の動作順に表示できます。
6. 施工前(無通電状態)でもプログラム設定ができます。
7. 電源表示ランプ(緑)出力表示ランプ(赤)がついています。

## 2. 各部のなまえ

〈表面〉



〈液晶表示部〉

図は週間式2回路型の全点灯状態を示します。

「入」・「切」設定表示

時刻表示 (時、分)

曜日表示 (週間式のみ)

通常 時計 出力1 出力2 休日



モード表示

サマータイム表示

モニターモード表示

プログラム番号表示

秒表示/  
プログラム番号表示

### 3. ご使用前に (モードについて)



ポイント

時計合わせやプログラムの設定をするためには、「モード」を選ぶ必要があります。

#### モードの種類と機能

液晶表示部の上側の▲マークが、今どの「モード」にあるかを示します。

**モード** ボタンを押すたびに次のようにモードが変わります。

モード		モードの説明	
「通常」 モード	通常 ▲	通常の運転状態です。 モニター動作ができます。	
「時計」 モード	時計 ▲	時計合わせを行います。	
「出力1」 モード	出力1 ▲	「出力1」のプログラムの設定、 確認、変更、取消しを行います。	1回路型の場合 は「出力」 モードです。
「出力2」 モード	出力2 ▲	「出力2」のプログラムの設定、 確認、変更、取消しを行います。	
「休日」 モード	休日 ▲	休日(運転停止日)の設定、確認、 変更、取消しを行います。	24時間式には 「休日」モード がありません。

#### ご注意

- 「通常」モード以外のモードで5分間放置された場合、自動的に「通常」モードとなります。

## 4. 時計の合わせ方 (24時間式は曜日設定できません。)

【例】金曜日の午後3時34分に合わせる場合

- 1 **モード** ボタンを押して、▲マークを「時計」に合わせる。



- 2 **設定** ボタンを押して、0秒合わせをする。  
秒の表示が「00」になります。



- 3 **時**、**分**、**曜日** ボタンで時刻、曜日を合わせる。  
**時**、**分** ボタンを押し続けると早送りできます。



- 4 設定が終われば、**モード** ボタンを押して  
▲マークを「通常」の位置に戻す。

### ご注意

- 24時間式には **曜日** ボタンはありません。

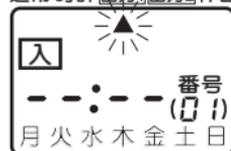
## 5. プログラムの設定 (24時間式は曜日設定できません。)

【例】出力1 (または出力2) の回路に「8 : 30 (入) ~ 17 : 15 (切)」・  
「月曜～金曜に運転、土・日曜は運転停止」を設定する場合

1 **モード** ボタンを押して、▲マークを  
「出力1 (または出力2)」に合わせる。

「入時刻」の設定画面になります。

通常 時計 出力1 出力2 休日



2 **時**、**分**、**曜日** ボタンで「入時刻」を選び、**設定**  
ボタンを押す。

「切時刻」の設定画面になります。

通常 時計 出力1 出力2 休日



### ご注意

- 出力しない曜日は **曜日** ボタンで表示を消して  
ください。(この場合 **土** **日** ボタンを押して、  
土日の表示を消してください。)

通常 時計 出力1 出力2 休日



3 **時**、**分**、**曜日** ボタンで「切時刻」を選び、**設定**  
ボタンを押す。

次の「入時刻」の設定画面になります。

通常 時計 出力1 出力2 休日



4 続けて設定する場合は 2. 3 をくり返す。  
最大30個まで設定できます。

その場合「FULL」が表示されます。

通常 時計 出力1 出力2 休日

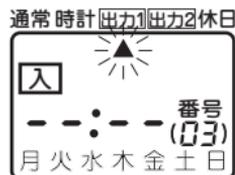


5 設定が終われば、**モード** ボタンを押して  
▲マークを「通常」の位置に戻す。

## 6. プログラムの確認、変更、取消し

【例】10ページで設定したプログラムを確認する場合

- 1 **モード** ボタンを押して、▲マークを「出力1 (または出力2)」に合わせる。



- 2 **呼出** ボタンを押すたびに、プログラムが番号順に1つずつ表示されます。



↓ 変更

呼出したプログラムを変更する場合

- 時**、**分**、**曜日** ボタンで上書きし、**設定** ボタンを押す。

次のプログラムが表示されます。

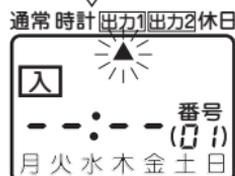


↓ 取消

呼出したプログラムを取消す場合

- 取消** ボタンを押す。

「--:--」となります。



- 3 呼出しを続けると最後に「End」が表示されます。



- 4 確認、変更、取消しが終われば**モード** ボタンを押して▲マークを「通常」の位置に戻す。

## 7. 休日の設定 (週間式のみ)



ポイント

週間式は休日の設定ができます。

休日に設定された曜日は、「入」のプログラムがキャンセルされます。

休日が過ぎれば、休日設定は自動的に解除されます。

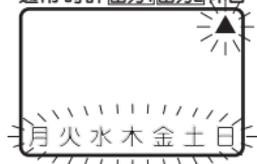
**毎週出力停止したい曜日がある場合は、プログラムで設定 (10ページ) してください。**

【例】 次の月曜、火曜を休日に設定する場合

- 1 **モード** ボタンを押して、▲マークを「休日」に合わせる。

曜日が全て点滅します。

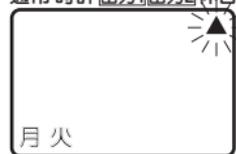
通常 時計 出力1 出力2 休日



- 2 **曜日** ボタンで休日にする曜日を選び、**設定** ボタンを押す。

休日は、設定日を含む向こう1週間分指定できます。

通常 時計 出力1 出力2 休日



- 3 **モード** ボタンを押して、▲マークを「通常」の位置に戻す。

「休日」の▲マークが点灯し、休日が設定されたことを表示します。

通常 時計 出力1 出力2 休日



### ご注意

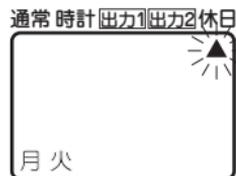
- 2回路型の場合は、2回路同時に休日に設定されます。(回路毎の休日設定はできません。)
- 休日当日は、その曜日と「休日」の▲マークが点滅します。

## 8. 休日の確認、変更、取消し

【例】12ページで設定した休日を確認する場合

1 **モード** ボタンを押して、▲マークを「休日」に合わせる。

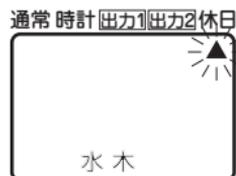
休日が表示されます。



↓ 変更

休日を変更する場合

**曜日** ボタンで変更し、**設定** ボタンを押す。  
(右図は月、火の休日を水、木に変更した場合です。)

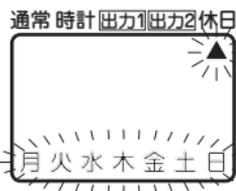


↓ 取消

休日を取消す場合

**取消** ボタンを押す。

曜日が全て点滅し、休日が取消されます。



2 確認、変更、取消しが終われば、**モード** ボタンを押して▲マークを「通常」の位置に戻す。

## 9. 「入-自動-切」スイッチの操作方法

### 連続入/切動作



「入-自動-切」スイッチで、手動入/切ができます。

ポイント

「入」……プログラムに関係なく連続入

「切」……プログラムに関係なく連続切

「自動」……プログラム通りの出力をします。

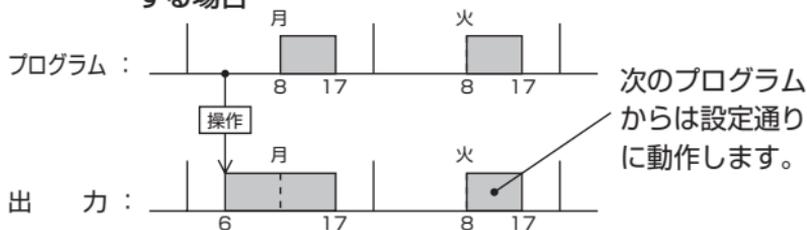
### モーメンタリー動作（一時入/切）



「入-自動-切」スイッチを一旦「入」にした後、「自動」にすると、次の「切」時刻まで「入」の状態を保持します。

ポイント

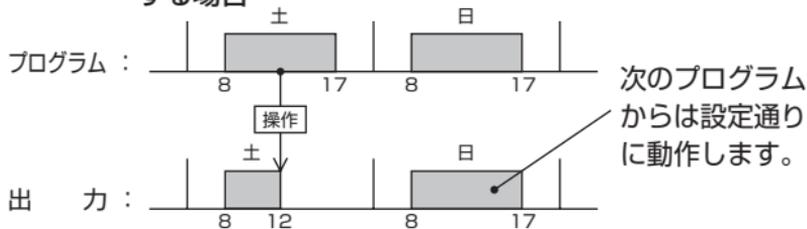
【使用例】月曜日が、早朝から始業で、定刻より早く運転を開始する場合



「入-自動-切」スイッチを一旦「切」にした後、「自動」にすると、次の「入」時刻まで「切」の状態を保持します。

ポイント

【使用例】土曜日に、午後から休業で、定刻より早く運転を終了する場合



## 10. その他の機能

### モニター機能（プログラムのシミュレーション）



ポイント

現在時刻以降の入／切時刻を、実際の動作時刻順に表示することができます。

- 1 「通常」モードで、**呼出** ボタンを2秒以上押し続ける。

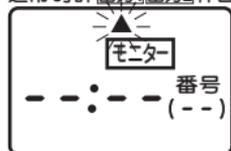
**モニター**が表示され、「--:--」となります。

通常 時計 出力1 出力2 休日



- 2 2回路型の場合は、**モード** ボタンを押して、▲マークをモニターする回路（出力1又は2）に合わせる。

通常 時計 出力1 出力2 休日



- 3 **呼出** ボタンを押すたびに、動作時刻が1つずつ表示されます。

**呼出** ボタンを押し続けると、早送りされます。

通常 時計 出力1 出力2 休日



- 4 最後に「End」が表示されます。

- 5 「通常」モードに戻るときは、**取消** ボタンを押す。

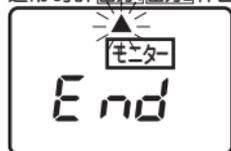
#### ご注意

- 24時間式は24時間分、週間式は1週間分のモニターができます。
- 休日が設定されている場合は、休日の動作内容に従いモニターされます。
- 2回路型の場合は、回路毎に1～5の操作を行ってください。

通常 時計 出力1 出力2 休日



通常 時計 出力1 出力2 休日



## サマータイム(+1h)



ポイント

**+1h** ボタンの1押し毎に「冬時刻」 ← → 「夏時刻」の切替えを行ないます。

通常 時計 出力1 出力2 休日



冬時刻

1時間進める →

**+1h** ボタン操作

← 1時間遅らせる

通常 時計 出力1 出力2 休日



夏時刻

※ **+1h** ボタンは、「通常」モードと「時計」モードで有効です。

## リセット



ポイント

**リセット** ボタンを押すと、設定内容が全て取り消されます。

- ・4秒間の全点灯表示後「00 00 00」が点滅します。
- ・**リセット** ボタン以外のいずれかのボタンを押すと「通常」モードとなり、「0:00 00」から時計がスタートします。

通常 時計 出力1 出力2 休日



通常 時計 出力1 出力2 休日

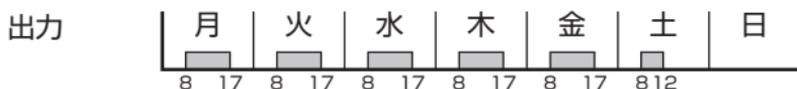


## ご注意

- **リセット** ボタンは、次の場合以外は使用しないでください。
  - おかしな表示が出た場合
  - 設定した内容を全て取消したい場合

# 11. 使用例

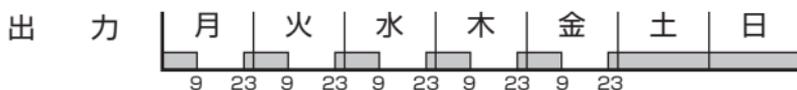
## 【例1】 事務所の空調制御



プログラム

No.	入/切	時刻	曜日
1	入	8:00	月 火 水 木 金
2	切	17:00	月 火 水 木 金
3	入	8:00	土
4	切	12:00	土

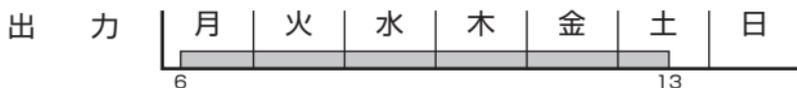
## 【例2】 電気錠の制御（通電時施錠タイプの場合）



プログラム

No.	入/切	時刻	曜日
1	入	23:00	月 火 水 木 金
2	切	9:00	月 火 水 木 金

## 【例3】 工場の成形機の制御



プログラム

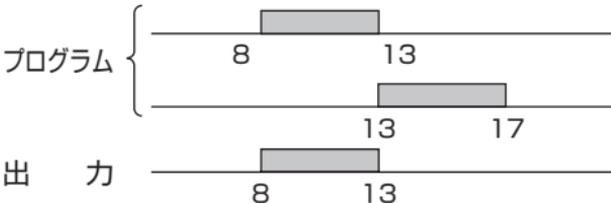
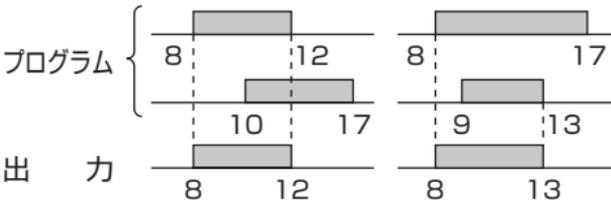
No.	入/切	時刻	曜日
1	入	6:00	月
2	切	13:00	土

## 12. 故障と思われる前に

修理を依頼される前に次の点検をお願いします。

現象	原因と処置
負荷が動作しない	★この商品の出力は、無電圧接点出力です。 出力端子間に直接負荷を接続しても動作しません。結線を確認して下さい。
	●本体に電源入力がない状態では、入/切できません。
	★負荷自身の故障がないか確認してください。
	★正しく結線されているのに「入—自動—切」スイッチを入/切しても負荷が入/切できない場合は、本体の接点溶着が考えられます。 原因をお確かめの上、本体を交換してください。
時計がくるう	★高周波ノイズの強い場所では、時計がくるうことがあります。 ノイズの発生源から本体を遠ざけてください。
	●時計精度は、温度の影響を受けます。 周囲温度は25℃前後にしてください。
設定通り動作しない	●「入—自動—切」スイッチが「自動」になっていますか？ また、モーメンタリー動作中になっていませんか？
	●プログラムが正しく設定されていますか？ 一度ご確認ください。
	●休日設定をされていませんか？ご確認ください。 休日指定日は、入時刻の動作がキャンセルされます。

## 12.故障と思われる前に

現象	原因と処置
設定通り動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●入時刻と切時刻を同一時刻に設定すると、切が優先されます。(下図のように2つのプログラムをつなぐことはできません。)</li> </ul>  <p>プログラム { 8 13 13 17</p> <p>出力 8 13</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●プログラムが重なった場合の動作は、下図のようになります。</li> </ul>  <p>プログラム { 8 12 8 17 10 17 9 13</p> <p>出力 8 12 8 13</p> <p>(時間の流れに従って最初の入時刻で「入」、最初の切時刻で「切」となります。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●2回路型の場合は、出力1と出力2を混同していませんか？</li> <li>●時計は24時間制(0~23時)です。午後の時刻を間違わないようにしてください。</li> </ul>
「00 00 00」で点滅している	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>リセット</b> ボタンを押した場合「00 00 00」の点滅となります。再度、時計とプログラムを設定してください。</li> </ul>
<p><b>ご注意</b></p> <p>★印のついている項目の処置は、工事店にご依頼ください。</p>	

## 13. 時計精度について

時計精度は、温度の影響をうけます。

25℃一定のもとで±15秒/月に調整されていますが、25℃に対して温度が高くなっても低くなっても時計は遅れる方向にずれます。

例えば50℃一定や0℃以下で使用した場合、1分/月以上の遅れとなります。

## 14. 寿命について

正常な環境下での平均寿命は次のとおりです。

### TB26シリーズ

- 接点开閉数 5万回（抵抗負荷：AC250V、15A）
- 使用期間 5年（温度25℃、相対湿度65%）

### TB29シリーズ

- 接点开閉数 2万回（抵抗負荷：AC250V、15A）
- 使用期間 5年（温度25℃、相対湿度65%）

上記のいずれかに達したときは新品に交換されることをおすすめします。また、寿命は内部の電子回路の特性により高温になるほど短くなります。

### ご注意

- 停電補償用電池はご購入時点より10年間連続停電分の容量がありますが、10年の電池寿命を保証するものではありません。

# 施 工 編

## 1. 施工上のご注意

- 次のような場所では使用しないでください。  
誤動作・故障・漏電の原因になります。
  - ・  $-10^{\circ}\text{C}$ 以下、 $+50^{\circ}\text{C}$ 以上の場所
  - ・ 屋外などの雨や日光の直接当たる場所
  - ・ 結露が生じる場所
  - ・ 亜硫酸ガスやアンモニア等の腐食性ガスのある場所
  - ・ 湿気や粉塵の多い場所
  - ・ 振動や衝撃の発生する場所
  - ・ 高周波ノイズ・電界・磁界の強い場所
- 出力の回路構成は、別回路型（無電圧接点出力）です。  
出力端子には電圧が出ませんので結線例を参考に用途に応じて正しく結線してください。
- 電源端子と出力端子を間違えないでください。  
負荷回路の短絡や誤動作・故障の原因になります。
- 負荷容量が定格以上の場合、または、三相負荷の場合は電磁開閉器等をご使用ください。
- 施工後は結線が正しいことを十分ご確認ください。また、主電源を入れ動作テストを行ってください。

## 2. 出力構成

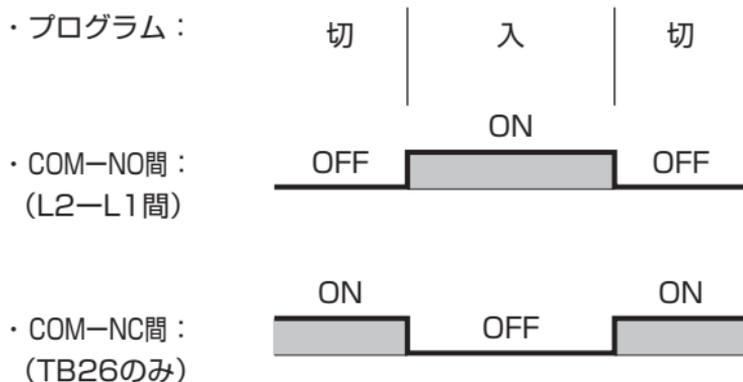
TB26は単極双投 (COM  $\begin{matrix} \text{NC} \\ \text{NO} \end{matrix}$ ) の無電圧接点出力となっています。

TB29は単極単投 (L2  $\begin{matrix} \text{ } \\ \text{ } \end{matrix}$  L1) の無電圧接点出力となっています。

本文でいう「入」「切」はTB26はCOM—NO間、TB29はL2—L1間の動作をあらわしています。

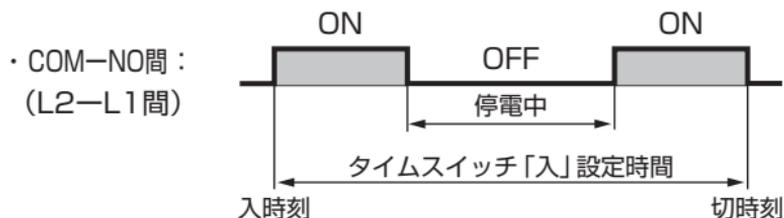
- ・ 「入」：TB26はCOM—NO間、TB29はL2—L1間が導通状態になる。
- ・ 「切」：TB26はCOM—NO間、TB29はL2—L1間が開放状態になる。

TB26のCOM—NC間の動作はCOM—NO間の逆の動作になります。



### ご注意

- 停電時、接点は開放します。



### 3. 取付け前に (表示部の回転のしかた)



ポイント

本体を上下左右どの方向に取付けても、表示部を回転させて正面から読み取ることができます。

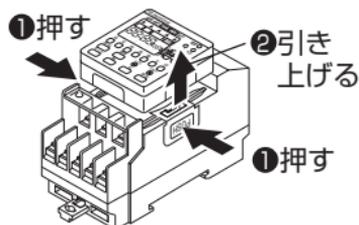
左に90°まで、右に180°まで回転できます。

#### ⚠注意

- 通電中は、表示部を回転させないでください。感電のおそれがあります。
- 施工前に回転させてください。施工後ではスペースの関係上回転できない場合があります。

#### 【例】 右に90°回転させる場合

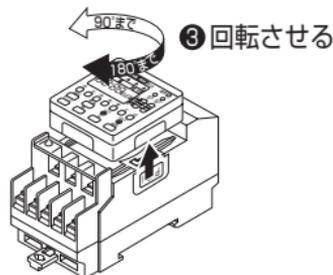
- 1 本体両側の(PUSH) ボタンを同時に押したまま
- 2 表示部を引き上げる。



- 2 3 表示部を回転させる。

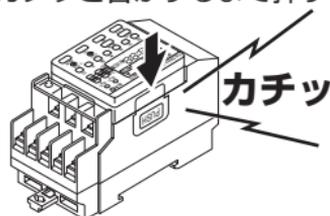
#### ご注意

無理に回転させないでください。  
故障の原因になります。



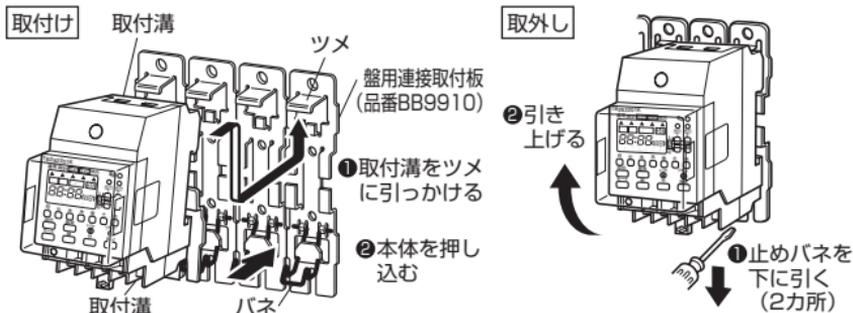
- 3 4 表示部を押し下げる。

- 4 カチッと音がするまで押す

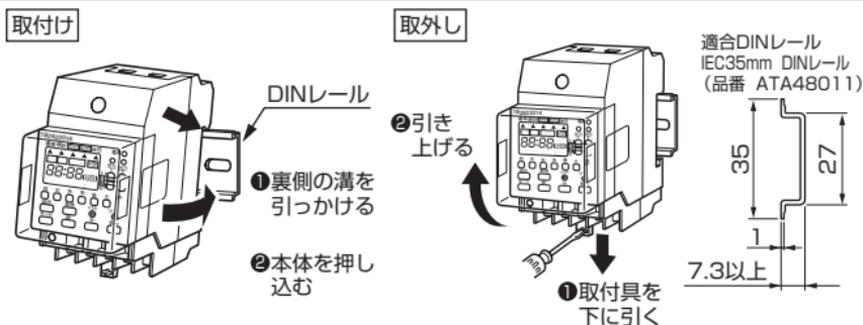


## 4. 取付けのしかた

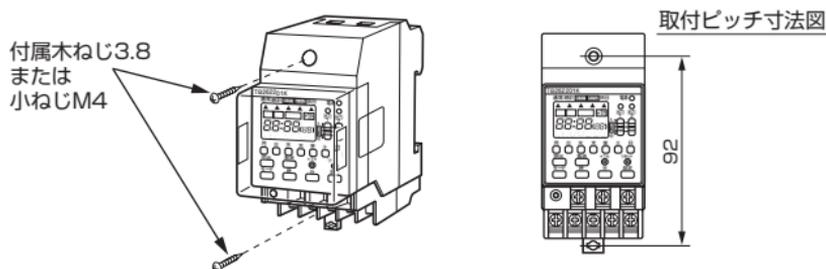
### 盤用連接取付板を使用する場合



### DINレールを使用する場合



### 露出取付けで使用する場合



**ご注意** 露出取付けの場合は安全のため、必ず別売部品の端子カバー (TB26003777) をご使用ください。

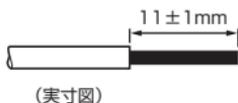
## 5. 結線のしかた

- 結線には、軟銅線または、より線の600Vビニル絶縁電線を使用してください。  
適合電線：単線 —  $\phi 1.2 \sim 1.6\text{mm}$ 、より線 —  $1.25 \sim 2\text{mm}^2$

- △注意**
- 不適正な電線の使用は火傷や火災の原因になります。
  - 半田あげ線は絶対に使用しないでください。また、線径の異なる単線を同時に締付けしないでください。
  - 不完全接触で火災の原因になります。

### 単線を使用する場合

- ① 電線の被覆を $11 \pm 1\text{mm}$ むく(除去する。)



- ② 電線を下図の要領で締め付ける。

ねじは確実に締め付けること  
・適正締め付けトルク  
 $0.8 \sim 1.2\text{N}\cdot\text{m}$  ( $8.2 \sim 12.2\text{kgf}\cdot\text{cm}$ )

電線は先端がこの面にあたるまで完全に差し込むこと。



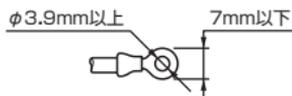
- ご注意**
- 2本の単線のときは、右図のように、ねじの両側に電線を差し込んでください。



- 1つの端子に3本以上の電線を締め付けしないでください。不完全接触による発熱・火災の原因になります。

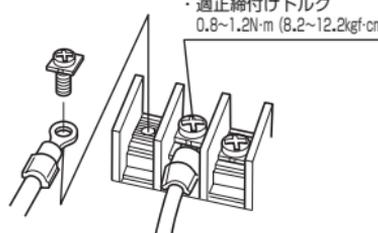
### より線を使用する場合

- ① 下記の条件を満たすM3.5用絶縁チューブ付丸型圧着端子を電線にかしめる。



- ② 端子ねじを圧着端子の穴に通して、端子台に確実に締め付ける。

ねじは確実に締め付けること  
・適正締め付けトルク  
 $0.8 \sim 1.2\text{N}\cdot\text{m}$  ( $8.2 \sim 12.2\text{kgf}\cdot\text{cm}$ )



- ご注意**
- 2本圧着線のときは、右図のように圧着端子を背中あわせにして締め付けてください。



- 1つの端子に3本以上の電線を締め付けしないでください。不完全接触による発熱・火災の原因になります。

- ③ 結線終了後、結線に誤りがないことをご確認ください。

**ご注意** 負荷回路を短絡させるとタイムスイッチの故障の原因になります。

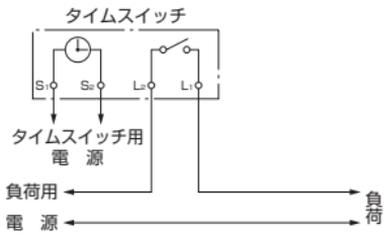
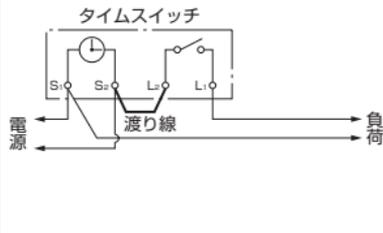
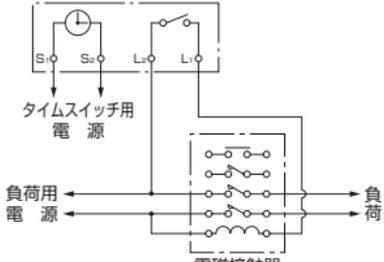
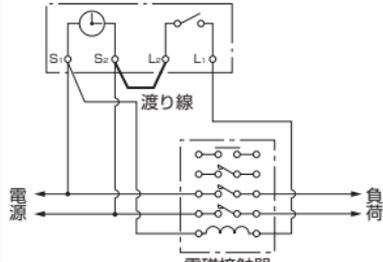
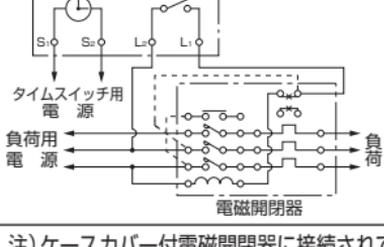
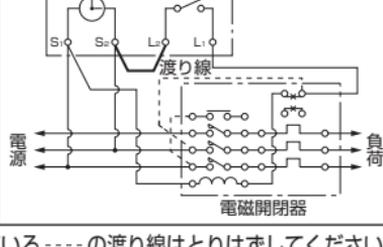


## 7. 結線例 TB26/29は別回路型(無電圧接点出力)です。

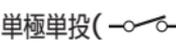
実際に配線される前に、タイムスイッチで制御する機器を含めたシステム全体の配線図を作成してください。

**TB26シリーズ** (2回路型で回路1のみを使用した場合) ⊕は電子回路です。

	タイムスイッチと負荷が別電源の場合	タイムスイッチと負荷が同一電源の場合 (S <sub>2</sub> -COMに渡り線を) 接続してください。
タイムスイッチで直接制御する場合		
単相 負荷が定格容量を超える場合または三相負荷を制御する場合		
三相		
注) ケースカバー付電磁開閉器に接続されている---の渡り線はとりはずしてください		

	<p>タイムスイッチと負荷が別電源の場合</p>	<p>タイムスイッチと負荷が同一電源の場合              (S<sub>2</sub>-L<sub>2</sub>に渡り線を接続してください。)</p>
<p>タイムスイッチで直接制御する場合</p>		
<p>単相</p>		
<p>三相</p>		
<p>(注) ケースカバー付電磁開閉器に接続されている----の渡り線はとりはずしてください</p>		

## 8. 定格一覧

品番	TB261101K	TB261201K	TB262101K	TB262201K	TB291K	TB292K	
周期	24時間式		週間式		24時間式	週間式	
回路数	1回路	2回路	1回路	2回路	1回路		
定格操作電圧	AC100-240V						
許容操作電圧範囲	AC85~264V						
定格周波数	50-60Hz						
駆動方式	電子式（水晶発振式）						
消費電力	AC100V 1W、AC200V 2W				1.5W		
通電・出力表示方式	通電表示……緑LED表示、出力表示……赤LED表示						
負荷	回路構成	別回路型（無電圧接点出力）					
	接点構成	単極双投（  ）			単極単投（  ）		
	手動入/切	入-自動-一切スイッチ付（各回路独立）					
	※接点容量	抵抗	AC250V 15A			AC250V 15A	
		白熱灯	AC100V 3A			AC100V 12A	
		誘導 (COSφ=0.7)	AC250V 10A			AC250V 15A	
		モーター (COSφ=0.7)	AC100V 400W、AC200V 750W			AC100V 750W、AC200V 1500W	
		ネオトランス	15kV×6台			15kV×8台	
	最小適用負荷	DC5V 10mA			DC12V 100mA		
	設定	最小単位	1分				
最小間隔		1分					
プログラム数		30プログラム/回路（1日最大入/切 15セット可能）					

品番	TB261101K	TB261201K	TB262101K	TB262201K	TB291K	TB292K
付	モニター機能	有(短時間で実際のプログラム通り動作確認が可能)				
加	無通電セット機能	有(停電中でも液晶表示し、施工前にプログラムセットできます)				
機	休日設定機能	なし		有	なし	有
能	サマータイム機能	有(サマータイムに合わせて、ワンタッチで現在時刻を1時間シフトできます)				
停電補償時間	20℃で10年間(リチウム電池内蔵)					
時間精度	±15秒/月(25℃にて)					
使用周囲温度、湿度	-10℃~+50℃、85%以下					
質量	180g	210g	180g	210g	210g	
付属品	木ねじ(3.8×20)2本、渡り線1本					

※水銀灯および蛍光灯負荷の接続灯数の目安は次のとおりです。

下記の灯数を超えるときは、電磁接触器等をお使いください。

H：高力率 L：低力率

種類		水銀灯											
ワット数		40W		100W		200W		250W		300W			
力率		H	L	H	L	H	L	H	L	H	L		
TB26	100V	5	2	2	1	1	0	0	0	0	0		
	200V	6	5	3	3	2	1	1	1	1	1		
TB29	100V	20	10	8	4	4	2	3	1	2	1		
	200V	40	35	16	14	8	7	6	5	5	4		
種類		蛍光灯											
ワット数		10W		20W		30W		40W		60W		110W	
力率		H	L	H	L	H	L	H	L	H	L	H	L
TB26	100V	13	13	10	8	5	4	5	3	3	2	2	—
	200V	—	—	—	—	—	—	8	6	4	4	4	—
TB29	100V	64	48	32	24	21	16	16	12	10	8	5	—
	200V	—	—	—	—	—	—	32	28	21	18	10	—

## 9. 補修部品

### 補修部品（破損、紛失時にご注文ください）

部品名	品番	備考
前面カバー	TB26003127	透明
DINレール取付具	TB15603417	—
端子カバー	TB26003777	露出単体取付用（別売部品）
2回路用端子カバー	TB26003807	透明、2回路型専用

補修部品につきましては、お買い求めの販売店・工事店にご依頼ください。

パナソニック株式会社

パナソニック エコソリューションズ電路株式会社

〒571-8686 大阪府門真市門真 1048 番地 TEL (代表) 06-6908-1131

取説品番：TB260K8107

Ta0908-1121